

【令和8年6月30日発行:年4回発行】

平和祈念財団だより

創刊第 20 号

JUNE 2026
Itoman mabuni



平和の詩（朗読）

「生きたいと願った証」

あの日の沖縄には青い海も
優しい風もなかった
空は黒く地面は揺れ
人々の叫び声が絶えなかった
爆撃の音が心まで壊していく

まだ若かった曾祖母は
小さな体で必死に走った
血だらけの道を倒れた人達の横を
もう動かない人を見ながら
涙を流す暇もなくただ生きるために
そして

愛する夫の命を案じながら

「お願い 生きていて」

その思いだけを胸に
足がもつれても呼吸が苦しくても
転びそうになっても
前へ前へと走った

しかし
その願いは
もう二度と届かなかった

（前段のみ抜粋）



豊見城市立豊崎中学校
二年 亀谷 琉奈さん



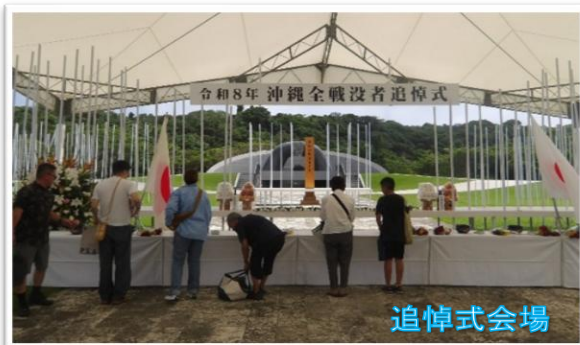
戦後81年

令和8年 沖縄戦全戦没者追悼式

・・・平和祈念公園「慰霊の日」の一日・・・



拝礼式・国立沖縄戦没者墓苑



追悼式会場



平和の礎

慰霊の日・関連イベント

ミニ・ライブ【うむまあ木のしたで】開催

那覇市出身のMona Shimaさんと金城色さんによる弾き語りのチャリティー・ライブが行われました。今年、9回目を迎えるこのライブには、戦没者の追悼に訪れた多くの来園者が足を止め、二人の歌声や音楽に耳を傾けていました。Monaさんは、「うむい」を表現し、伝え残していくことが音楽をする一番の目的と語っています。全国各地の「沖縄フェス」等でも活躍する、お二人のさらなる活躍が期待されます。



【令和8年度 第1回理事会】

日時：令和8年5月25日（月）午後4時

場所：沖縄県市町村自治会（第1会議室／4F）

第1号議案 2026（令和8）年度 事業実績報告書（案）について

第2号議案 2026（令和8）年度 決算書（案）について

第3号議案 定時評議員会を招集することについて

第1号議案では、清掃管理慰霊塔（碑）の「ずみせんの塔」が、今年2月で終了したことを報告。第2号議案の決算書（案）については、全会一致で原案どおり承認されました。

【令和8年度 定時評議員会】

日時：令和8年6月10日（水）午後1時15分

場所：沖縄県平和祈念財団事務所（会議室）

第1号議案 貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの付属明細書の承認
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

園内バスの予算や公益財団としての自主事業（収益事業）についての質疑が行われた後、全会一致で原案どおり承認されました。

公益財団法人沖縄県平和祈念財団 役員名簿

【評議員】

令和8年6月10日現在

役職名	氏名	所属・職名	備考
評議員	安谷屋幸勇	元糸満市教育長	重任
〃	久保田照子	久保田照子チャームスクール院長	重任
〃	伊佐嘉一郎	前那覇空港ビルディング（株）取締役会長	重任
〃	新里正次	前タイムスアド企画社長	重任
〃	我部政寿	一般財団法人沖縄県遺族連合会会長	重任
〃	上間優	日本赤十字社沖縄県支部 副支部長	就任
〃	山入端美智子	元南城市市民部長	就任

【理事・監事】

役職名	氏名	所属・職名	備考
理事	金城克也	那覇商工会議所 会頭	重任
〃	仲田秀光	那覇市育英会理事	重任
〃	松川満	公益財団法人沖縄県平和祈念財団 事務局長	重任
〃	金嶺恵友	前公益財団法人沖縄協会 事務局長	重任
〃	中井健	日本ボーイスカウト沖縄県連盟 評議員	重任
〃	金城秀雄	元沖縄県観光商工部参事監	重任
〃	新城妙子	前全沖縄おかあさんコーラス連盟 理事長	重任
〃	平田徳明	元糸満市福祉部長	重任
監事	儀間常貞	税理士（儀間常貞税理士事務所長）	重任
〃	新垣悦男	前公益財団法人沖縄県学校給食会 理事長	重任



5月1日（金）から6日（水）にかけて、「平和祈念こいのぼりまつり」を開催しました。1日のオープニング・セレモニーは好天に恵まれ、7団体から200名を超える園児が参加しました。糸満市長をはじめとする来賓の皆様にもご協力をいただき、全長約6メートルの大型こいのぼりを、「平和の丘」に掲揚しました。

また、園児たちは、自分たちで手作りしたこいのぼりを飾り付け、一生懸命に作業に取り組みました。会場には、糸満市のヒーロー「イトマンマン」も駆けつけ、園児たちは大喜びの様子でした。澄みわたる青空の下、色とりどりのこいのぼりが、元気に泳ぎ、来園者の目を楽しませました。



陸・海・空自衛隊員とご家族・約1,000人による公園の清掃活動

6月13日（土）、陸・海・空自衛隊員とご家族、あわせて参加者約1000名による、清掃奉仕活動が行われました。

今回の活動では、公園全体の清掃に加えて、藻や草が繁茂して水面が見えなくなっていた池の除草と刈り取り作業も実施され、公園の景観も美しくよみがえりました。作業前は、わずかな水面を泳いでいたカモたちも、清掃によって広々とした池で、気持ちよさそうに泳いでいました。



おつかれさまでした!



沖縄県かりゆし長寿大学校同窓会による「第25回公園美化活動」

6月20日（土）、沖縄県かりゆし長寿大学同窓会の主催による平和祈念公園美化活動が行われました。開会式では、折田治会長のご挨拶の後、当財団からも仲田秀光副会長が、ご挨拶を申し上げます。

今回で25回目となる同会の活動ですが、今年度は「摩文仁の丘」の霊域ゾーンを中心に、強い日差しのもとで行われました。



特別企画 写真展 「南の島での忘れもの」開催中

～その地には、忘れてはいけない日本の歴史がまだ眠っている～

太平洋戦争の末期、1万6千人以上の日本人が命を落とした南洋のパラオ諸島には、沖縄からも多くの人々が移住していました。「世界遺産」にも登録される豊かな自然の中には、戦争の傷跡が今も多く残っています。

本写真展では現地の様子や遺骨収集の調査活動などを記録しつづけている松橋修三氏（青森県在住）の作品を紹介しています。

写真を通して、戦争の記憶と平和の尊さについて考えてみませんか。

期間：6月19日～8月31日まで 時間：8時30分から17時30分

場所：公園案内所 観覧料：無料



南洋の南国 パラオ諸島。約70年、約2万人以上の日本人が命を落とした地獄の戦場だった。終戦80周年特別企画写真展「楽園と地獄」



日時：2024年8月15日（土）終戦記念日～17日（日）10時～18時
会場：写真のオクサマ十載回遊 3島ギャラリー
（沖縄県平和祈念資料館）
主催：財団法人沖繩県平和祈念財団
協賛：財団法人沖繩県平和祈念財団 協賛：財団法人沖繩県平和祈念財団



企画展 「子どもたちが見た沖縄戦」のご案内

沖縄戦当時、子どもだった人々の体験に焦点をあて多くの住民が戦闘に巻き込まれて犠牲となった沖縄戦の実相をわかりやすく紹介しています。

子どもたちが戦場で何を見て、どのように生き延びたのか想像しながら学べる展示内容となっています。

期間：6月11日～8月31日まで 時間：9時から17時 見学料：無料

場所：沖縄県平和祈念資料館 子ども・プロセス展示室 ひろば・ゆいまーる

戦没者遺骨収集情報センターに新センター長が着任しました

【ご挨拶】このたび、4月1日付で戦没者遺骨収集情報センター長に就任することになりました上間文文（うえま たけふみ）です。

沖縄県及び福祉施設を経て、平和祈念財団の援護業務に初めて関わることになりました。今回、センターの勤務に就くにあたり、戦後81年を経過した今でも沖縄の戦後処理が終わっていない状況下で、このように沖縄県に貢献できる仕事に就くことをうれしく思います。

少しでも業務が進展するよう努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



財団カレンダー7月から9月までの主な行事

7月3日（金）～	平和祈念公園 セタまつり
8月15日（土）	全国戦没者追悼式（政府主催 於：日本武道館）
8月21日（金）	盆供養祭（財団主催 於：国立沖縄戦没者墓苑）
【編集後記】今回「財団だより」は、発行「20号」の節目を迎えることになりました。毎号、編集職員と試行錯誤を重ねながら制作していますが、定期的に財団へご寄付をいただいている本土のHさんや安谷屋評議員からは、励ましのお言葉を頂戴し、大変励みになっています。これからも写真やイラストを交えながら、財団の活動を親しみやすく分かりやすくお伝えしてまいります。（編集長）	<p>「平和祈念財団だより」(No.20) 2026（令和8）年6月30日 [年4回発行] 【発行】代表理事 金城克也 【編集】公益財団法人沖縄県平和祈念財団 担当:松川満/上間文文/松堂利枝子/磯部誠 〒901-0333 沖縄県糸満市字摩文仁 444 ☎：098-997-2765 / fax：098-997-2767 ✉：heiwakinenzaidan@heiwa-irei-okinawa.jp</p>